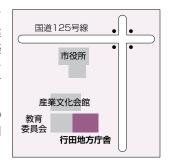


### 都市整備部と建設部が地方庁舎に移転しました

12月から、都市整備部(まちづくり推進課、開発指導課)、建設部(管理課、道路治水課、建築課、用地課)と市営住宅入居サービスセンターは、埼玉県行田地方庁舎で業務を行っています。

移転した各課への連絡は、次の 直通電話 (ダイヤルイン)をご利 用ください。



### ○埼玉県行田地方庁舎 3階

・まちづくり推進課 ☎550-1550

·開発指導課 \$\pi 550-1551

·用 地 課 ☎550-1555

#### ○埼玉県行田地方庁舎 2階

·管 理 課 ☎550-1552

·道 路 治 水 課 **☎**550-1553

·建 築 課 ☎550-1554

・市営住宅入居サービスセンター☎552-099

※市役所の代表番号(556-1111)も今までどおり利用できます。 担当部署が分からないときは代表番号を利用してください。

▶問い合わせ 企画政策課政策担当(内線311)

# あなたの手で日本一の田んぼアートへ

## 田植えボランティアに登録しませんか

古代蓮の里東側の水田を舞台に色彩が異なる複数の稲を植え付け、文字や図柄を表現する「田んぼアート」。昨年、約1.3ヘクタールだった面積を、今年は約2.8ヘクタールに規模を拡大し、日本一の「田んぼアート」を目指します。

そこで、図柄部分の田植え作業に従事していただく田植えボランティアを募集します。 なお、一般募集による田植え参加者へのお知らせは後日行います。

▶作業日時 毎年6月の第2土・日曜日(予定)の午前中 ※土・日曜日のいずれかの班に分かれた作業

▶内 容 図柄部分の田植え(手植え作業)

▶対 象 高校生以上の方(市内外問わず)

▶定 員 200人

▶特 典 市内温泉施設入浴券 1 枚、古代蓮会館招待券 2 枚、弁 当を作業終了後に配布

▶そ **の 他** 田植え足袋は事務局で用意します。保険に加入しますが、交通費および謝礼の支払いはありません。

▶申し込み・問い合わせ 1月4日(火)~2月28日(月)に電話・FAX・Eメールのいずれかの方法(住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記載)で田んぼアート米づくり体験事業推進協議会(農政課内・内線386) 【FAX】556-4933 【Eメール】nosei @city.gyoda.lg.jp

### を終われている。 平成23・24年度行田市物品売買等の 競争入札参加資格審査申請を受け付けます

平成23・24年度の競争入札参加資格審査申請の受け付けを次のとおり実施します。

▶日 時 2月1日(火)~28日(月)(土・日曜日、祝 日を除く)午前9時30分~11時30分、午 後1時30分~4時

▶場 所 B9会議室(市役所地下)

▶受付業務 物品売買等(建設資材を含む)、建築物管理

▶申請に係る手引き・申請書の入手方法

手引き・申請書は、市ホームページからダウンロードできます。※窓口での配布は1月14日(金)から

▶有効期間 6月1日から2年間

▶その他 申請される方は、手引きにより申請書類および添付書類を提出してください。なお、建設工事、設計・調査・測量、土木施設維持管理業務の受け付けは終了しました。

▶問い合わせ 契約検査課契約担当(内線213・214)

## いのちを守る森づくり国際シンポジウム ≪都市にいのちの森を

これまで、未来を担う豊かな人間性を持った子どもの育成、地環境・自然環境の再はで開催して開催して時間を開発で指導いただい。今回、は大学名誉教授)、またドイツ・中国から2人の



先生を招き、今後の森づくりの一層の推進を目指して「い のちを守る森づくり国際シンポジウム」を開催します。

**▶日 時** 2月6日(日)午後1時開演

▶場 所 「みらい」文化ホール

▶内 容 【第1部】宮脇昭さん、リチャード・ポット さん(ドイツ・ハノーバー大学 教授)による基調講演

> 【第2部】親子植樹祭に参加した児童・生 徒による作文発表

【第3部】パネルディスカッション 《テーマ》「都市にいのちの森を」

▶入 場 料 無料 ※要入場整理券

**▶定 員** 500人

▶整理券配布 1月7日(金)から中央公民館、各地域公民館、南河原支所およびまちづくり推進課で

▶主 催 行田市森づくり環境再生実行委員会

▶その他 会場内に親子植樹祭についての子供たちの 絵と植樹スナップ写真を掲示します。

▶問い合わせ 同実行委員会事務局(まちづくり推進課内)☎550-1550

9